

# まとめの問題

## 1 ( ) に当てはまる適切な語句を答えなさい。

- (1) 生まれてから大人になるまでの間に、身長や体重が急激に発育する時期が2回あり、これを(①)という。
- (2) 第2(①)は、女子の方が男子よりも2年ほど(②)始まるが、始まる時期や発育の程度には(③)がある。
- (3) 呼吸器官の発育は、呼吸数や(④)によって知ることができ、呼吸器官が発育すると、(④)が増え、呼吸数が(⑤)なる。
- (4) 循環器官の発育には、じゅんかん拍出量や(⑥)が関係している。心臓が発育して大きくなると、収縮する力が強くなるため、1回の拍出量が(⑦)、(⑥)は減る。
- (5) 呼吸器官や循環器官をよりよく発達させるためには、中学生の時期に(⑧)を行うことがとても大切である。

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

## 2 ( ) に当てはまる適切な語句を、ア～セの中から選びなさい。

- (1) 体の各器官の発育を促したり、そのはたらきを調節したりする物質に(①)がある。(①)をつくっている器官を(②)という。
- (2) (③)の成熟が進むと、私たちは、新しい命を生み出すことができる体へと成長し、男子では(④)、女子では(⑤)が見られるようになる。特に、初めて起こる(④)を(⑥)、初めて起こる(⑤)を(⑦)という。
- (3) (③)が成熟する時期は、一人一人(⑧)いる。
- (4) 男子では、精巣が発育すると、成熟した精巣の中で常に(⑨)がつくられるようになる。たくさんの(⑨)は、精のうや前立腺からの分泌液と混ざって(⑩)となり、性的な興奮や刺激を受けたときに、尿道を通って射出される。これを(④)という。
- (5) 女子の卵巣では、性腺刺激ホルモンのはたらきによって、約1か月に1度、(⑪)が出される。これを(⑫)といい、(⑪)は卵管を通って子宮に向かう。
- (6) (⑫)の周期に合わせて、(⑬)は充血して厚くなり、受精が行われなければ、不要になった(⑯)は崩れて、(⑭)と共に体の外に出される。これを(⑤)という。

ア. 血液  
力. 精液  
サ. 内分泌腺

イ. 月経  
キ. 精子  
シ. 排卵

ウ. 子宮内膜  
ク. 生殖器官  
ス. ホルモン

エ. 射精  
ケ. 精通  
セ. 卵子

オ. 初経  
コ. 違って

## 3 次の文のうち、正しいものには○を、誤っているものには×をつけなさい。

- (1) ( ) 思春期は、体と共に心も大きく変化する。性への関心も高まり、異性や自分の体のことが気になるようになる。
- (2) ( ) お互いの性に対する意識や行動の違いを理解し、自分らしさを大切にして、相手のよさを認め合い、高め合える人間関係を築いていくことがとても大切である。
- (3) ( ) インターネットなどから簡単に性に関する情報が手に入るが、これらの中には不正確なものや、いたずらに性への好奇心をあおるような不適切なものは全くない。
- (4) ( ) 心は、知的機能、情意機能、社会性などのさまざまはたらきが、互いに関連し合って成り立っている。心は、人や社会とのさまざまな関わりや、学習体験などによって誰でも全く同じように変化していく。
- (5) ( ) 中学生の時期は、家族や友達とのさまざまな経験を通して、約束を守る、譲り合う、相手を思いやる、自分の振る舞いや発言に気を配るなどの社会性は、あまり発達しない。
- (6) ( ) 私たちは、ものの考え方や興味・関心を広げ、さまざまな経験を積み重ねながら、社会性の発達とともに、よりいっそう自分を成長させていくようになる。

## 4 ( ) に当てはまる適切な語句を、ア～サの中から選びなさい。

- (1) 私たちが何かをしたい、何かが欲しいと思う心の動きを (① ) という。
- (2) ( ① ) は心の成長とともに複雑で多様になっていくが、その基本になるのは、食べたい、ねむりたいといった生命を維持するための (② ) である。そして、成長とともに人に認められたい、仲間になりたいといった (③ ) や、よりよい自分でやりたい、自分の理想を実現したいというような、(④ ) を強く感じるようになる。
- (3) ( ① ) の種類や強さには (⑤ ) がある。
- (4) ストレスとは、環境の変化や疲労、人間関係の葛藤などのさまざまな刺激によって心と体に (⑥ ) が掛かった状態をいう。
- (5) ストレスの原因となるものを (⑦ ) という。ストレスを感じたら、適切なやり方で (⑦ ) に対処することが大切である。
- (6) 思春期は心と体が不安定になりやすい時期である。大事なことは、(⑧ ) やストレスに適切に向き合い、(⑨ ) ように、心と体を成長させる力を身に付けていくことである。
- (7) 私たちの心と体は、(⑩ ) などのはたらきを通じて、互いに密接に (⑪ )。

- |             |           |               |
|-------------|-----------|---------------|
| ア. 影響し合っている | イ. 個人差    | ウ. 自己成長を求める欲求 |
| エ. 社会的な欲求   | オ. ストレッサー | エ. 生理的な欲求     |
| キ. 対処できる    | ク. 脳や神経   | ケ. 負担         |
| コ. 欲求       | サ. 欲求不満   |               |